

**半切サイズとして業界最軽量のワイヤレス X 線デジタル撮影装置
“デジタルラジオグラフィ CXDI-710C Wireless” など 2 機種を発売**

キヤノンは、DR (Digital Radiography) 方式^{※1}のワイヤレス X 線デジタル撮影装置の新製品として、“デジタルラジオグラフィ CXDI-710C Wireless”と“デジタルラジオグラフィ CXDI-810C Wireless”の2機種を7月1日より発売します。



CXDI-710C Wireless



CXDI-810C Wireless

“CXDI-710C Wireless”と“CXDI-810C Wireless”は、従来機種「CXDI-701C Wireless」と「CXDI-801C Wireless」（いずれも2013年5月発売）の基本性能を継承しつつ、軽量化と使いやすさの向上を実現したワイヤレス方式の医療用 X 線デジタル撮影装置です。

■ 半切サイズとして業界最軽量^{※2}の本体質量約 2.3kg を実現（CXDI-710C Wireless）

新たにカーボン素材を採用することで、“CXDI-710C Wireless”の本体質量は半切タイプとして業界最軽量の約 2.3kg を実現しています。また、裏面の四辺にホールド部を設け、角や側面に丸みを持たせることで、把持性（持ちやすさ）の向上と患者の負担軽減を両立しています。

■ 基本性能はそのままに、耐水性や使いやすさが向上

液体が撮影部内に侵入しにくい構造により耐水性を強化し、保護規格 IPX7^{※3}に準拠しました。また、撮影場所の明るさに左右されずに X 線の照射範囲が視認できるよう、撮影部の表面が白色の新デザインを採用しています。さらに、撮影部への画像の保存や、撮影部と X 線発生装置のみで撮影できる機能を新搭載し、電波状況が不安定な環境や緊急時の撮影に対応しています。

なお、4月14日から16日まで、パシフィコ横浜で開催される「2017 国際医用画像総合展」のキヤノンブースにて、本製品を展示する予定です。

製品名	参考価格（税別）	発売日
デジタルラジオグラフィ CXDI-710C Wireless	2,200 万円	2017年7月1日
デジタルラジオグラフィ CXDI-810C Wireless	2,000 万円	2017年7月1日

※1 X線を蛍光体部分で可視光に変え、その光を大型平面センサーでデジタル画像化する方式。

※2 半切サイズの DR 方式ワイヤレス X 線デジタル撮影装置において（バッテリーバックを含む）。2017年3月6日時点。（キヤノン調べ）

※3 「IEC（国際電気標準会議）」によって定められている保護規格です。IPX7は防水等級7級を指し、一時的（30分間）に一定水深（1m）の条件に水没しても内部に浸水しないことを示しています。

* 国内市場では、キヤノンマーケティングジャングループの医療事業の中核企業であるキヤノンライフケアソリューションズ株式会社が、主体となって販売します。

- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノン株式会社 広報部 広報課 03-3757-7645（直通）
- 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 03-3740-3434（直通）
医療機器販売企画課
- 報道関係者用ホームページ：e-pr.canon.jp ● 医療機器ホームページ：canon.jp/medical

<CXDI-710C Wireless/CXDI-810C Wireless の主な特長>

1. 半切サイズとして業界最軽量の本体質量約 2.3kg を実現 (CXDI-710C Wireless)

- ・新たに外装部にカーボン素材を採用することで、“CXDI-710C Wireless”の本体質量は半切サイズとして業界最軽量[※]の約 2.3kg を実現。
- ・把持性（持ちやすさ）の向上を追求した外装デザインを採用。撮影部の裏面の四辺にホールド部を設けて指を掛けられるようにし、技師が片手でも容易に取り回しが可能。
- ・撮影部の角や側面に丸みを持たせることで、平置き時も持ち上げやすい仕様。患者とベッドの間に挿入しやすい形状で、撮影時の患者負担も軽減。

※ 半切サイズの DR 方式ワイヤレス X 線デジタル撮影装置において（バッテリーパックを含む）。2017 年 3 月 6 日時点。（キヤノン調べ）



四辺のホールド部（赤枠）



持ち上げやすい形状

2. さまざまな使用環境に対応した耐水性やデザインを兼備

- ・従来機種以上の堅牢性に加え、液体が内部に侵入しにくい構造により耐水性を強化し、IPX7 等級の保護規格に準拠。撮影部使用後の清掃時や、手術現場などで液体がかかる状況や短時間浸る状況にも対応。
- ・光沢を抑えた高級感のある新デザインを採用。撮影部の表面は白色で、明るい環境から暗い環境まで、さまざまな条件下の撮影で照射野^{※1}の視認が容易に可能。
- ・従来機種の無線バンド（2.4GHz、5GHz（W52、W58））に加え、5GHz（W53、W56）にも対応^{※2}。他の無線機器と干渉する使用環境でも無線帯域の選択が可能。

※1 X 線の照射範囲。本装置では X 線発生装置の照射光により X 線の照射野を確認します。

※2 W53、W56 は子機モードのみ。



明るい環境での照射野



薄暗い環境での照射野

（写真は CXDI-710C Wireless）

3. 機能や使いやすさを向上させるなど、撮影現場での作業効率を追求

- ・従来機種 of 標準同期モード、X 線自動検出モードに加え、新たに搭載した「スタンドアローンモード」により、コントロール PC (イメージキャプチャコンピューター) を使わずに撮影部と X 線発生装置のみで撮影が可能。また、撮影部の内蔵メモリーに最大 99 枚まで撮影画像の保存が可能。無線通信が使用できない場合や、緊急時の撮影オーダーに対応。
- ・撮影間隔は、標準同期モード/X 線自動検出モード共に 7 秒台を実現。即時撮影が必要な環境において、医師・技師による撮影作業の効率化に寄与。
- ・複数台の撮影部を使用する環境において、従来機種 of PC 操作による撮影部の切り替えに加え、撮影部のスイッチでも切り替えができる「センサーレディ機能」を搭載。技師が撮影部選択のたびに操作室に移動する必要がなくなり、撮影時間の短縮を実現。
- ・撮影部側面に搭載した LED ランプにより、バッテリー残量が容易に確認可能*。
- ・衝撃検知センサーを搭載し、一定以上の落下や衝撃を受けた際の日時、強度の情報をメモリーに保存し、後から確認することが可能。

※ バッテリー残量の表示は 4 段階です。



撮影部側面
(センサーレディ/バッテリー残量表示)



撮影部裏面
(画像保存枚数表示)

4. 使い勝手が良く設置しやすいオプション製品

- ・バッテリーチャージャーやワイヤリングケーブルによる充電方法に加え、新たに「ドッキングステーション」(別売り) による充電が可能。「ドッキングステーション」の使用により、バッテリーパックを撮影部から取り外すことなく充電できるほか、撮影部の保管にも使用可能。また、背面部には LAN ケーブルが装着できる機構を装備し、データ転送も可能。背面部にケーブル類の引き回しスペースを確保することで収まりの良い形状を採用。
- ・「マルチボックス」(別売り) により、X 線発生装置との制御信号に加え、撮影部への電源供給、コントロール PC との接続インターフェイスとしての機能を 1 つのユニットで実現。
- ・「ステータスインジケータ」(別売り) により、撮影部がスタンドやテーブルにセットされている環境でも、「センサーレディ機能」を実行可能。



ドッキングステーションと 710C Wireless



ステータスインジケータ

<医療用 X 線撮影装置の市場動向>

画像処理や通信などのデジタル技術が急激な進歩を遂げる中、正確で迅速な対応が求められる医療機関においては、患者の医療データを効率的に一元管理することができる電子カルテや、ネットワークを介した遠隔診断システムの導入など、さまざまな分野においてデジタル化が進んでいます。

X 線撮影装置においてもその傾向は顕著で、アナログ方式が年々縮小する一方で、デジタル方式が伸長しています。デジタル方式の中では CR 方式が大きな割合を占めていましたが、近年、DR 方式の割合が急速に増えています。従来のフィルム方式や CR 方式と比較し、DR 方式は撮影画像の表示スピードが圧倒的に速いため、今後はデジタル化、その中でも DR 化がさらに進むと予測しています。（キヤノン調べ）

* CR 方式は X 線画像の蓄積記録が可能な蛍光体プレートに読み込んでから、スキャナーで蛍光体プレート上の画像を読み出すシステムです。

<主な製品仕様>

製品名称	デジタルラジオグラフィ CXDI-710C Wireless	デジタルラジオグラフィ CXDI-810C Wireless
撮影対象	一般 X 線撮影用	
撮影方式	シンチレータ + アモルファスシリコン (a-Si)	
センサー構造	LANMIT (Large Area New MIS Sensor and TFT)	
シンチレータ (蛍光体)	CsI (ヨウ化セシウム)	
画素サイズ	125 μ m	
有効撮影範囲	約 350×426mm	約 350×274mm
A/D	16-bit	
外形寸法	約 384 (W) × 460 (H) × 15.7mm (D)	約 384 (W) × 307 (H) × 15.7mm (D)
質量	約 2.3 kg (バッテリーパック含む)	約 1.8 kg (バッテリーパック含む)
ワイヤレス規格	IEEE802.11a/b/g/n (2.4GHz / 5GHz)	
医療機器認証番号	229ABBZX00020000 (2017年2月1日認可)	229ABBZX00029000 (2017年2月22日認可)